



使徒1:4~8

彼らといっしょにいるとき、イエスは彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を待ちなさい。ヨハネは水でバプテスマを受けたが、もう間もなく、あなたがたは聖霊のバプテスマを受けるからです。」(4~5)

まつことは しゆくふくです

あつ！ちょっと待って、あぶないよ～！信号が赤になったとき、待たないで道を渡ったらどうなるでしょうか。走ってくる自動車にあたって大きい事故になります。それで、必ず青になるときまで待たなければなりません。渡っていくためには、待つ時間が必要です。同じように、聖書の信仰のチャンピオンたちは、自分の考えどおりにせず、神様の時刻表を待ちました。アブラハムは神様の約束を信じて25年待ちました。イサクは20年、ヤコブは21年、ヨセフは13年、ダビデは30年以上待ちました。どのように長い時間等待たのでしょうか。待つことがむしろ祝福であることを分かったためです。バスがこないと言って、バス停で足をどたばた踏みならせばバスが早くくるのではないかでしょう。バスは時刻表に合わせて来るようになっています。

神様は私たちの時刻表を決めておられます。私たちは神様を信じれば良いのです。そして神様の時刻表を待ちましょう。今日から神様信じて、神様がいちばん望んでおられる時刻表に、みことばが成就する奥義を味わいましょう。

3 Today

きょうのみことば
<input type="checkbox"/> ひん121
いちにち 1しよう カミさまのみことばを よもぐ！

きょうのいのり

きょうのでんどう

○○ ひにくねねに せにうしたる
チェック

2012.7.10 (キヨンイン地域伝道集会 1講)





ヨハネ 14:16~17

わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。その方は、真理の御靈です。世はその方を受け入れることができません。世はその方を見もせず、知りもしないからです。しかし、あなたがたはその方を知っています。その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちにおられるからです。

ピーピー ロボットは いやです

神様が私たちをロボットのように造られたとしたら、どうなるでしょう。心も考へもなく、リモコンで操縦されるとおりに口を開いて歌を歌ったり、足を動かすでしょう。ところが、私たちの中にともにおられる聖靈様は、行動を無理にさせたり命令されたりしません。私たちがすべての思いをつくして神様を愛して、神様の導きを受けるレムナントになることを望んでおられるのです。みなさんは、気になることがあれば、なんでも聖靈様に尋ねますか。神様が喜ばれる生活を送っていますか。だれに会うかによって、良い影響や悪い影響を受けるようになります。それで、だれとともにいるのかが、とても重要です。神様の子どもならば、だれでも心の中に聖靈様がともにいて導きながら働いてくださいます。永遠に私を守ってくださって、なぐめて、はげましてくださいます。自分の手で道を作て、その道を行こうとするなら大変ですが、すでに作られた道にしたがって行くのは非常にやさしいでしょう。同じように、神様の子どもは聖靈様が導かれるままついて行くだけすれば、聖靈様がされる働きができます。毎日、みことばと祈りの中で、聖靈様の導きを受けるレムナントになりましょう。

3 Today

きょうの いのり

きょうの でんどう

きょうのみことば

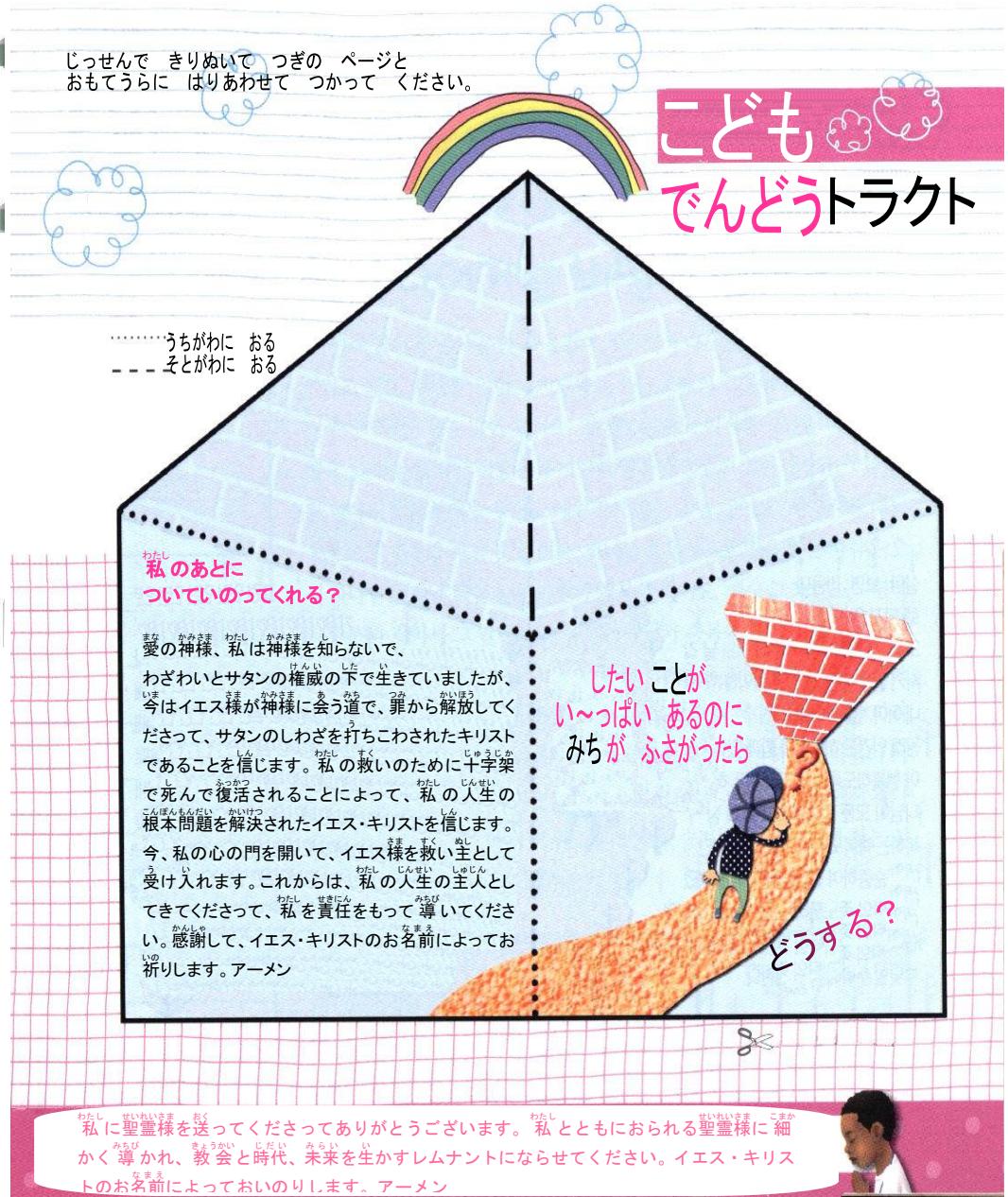


11月12日

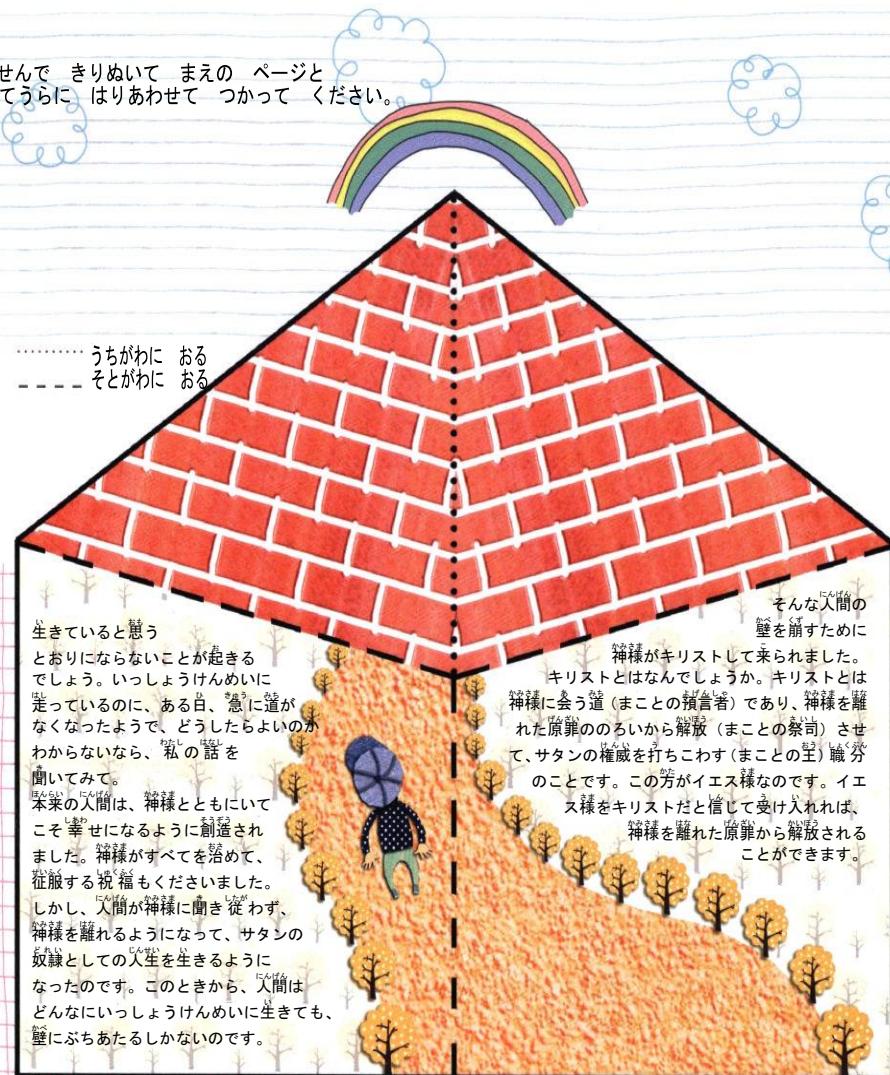
いちにち 11月 カミさまの
みことばを どうぞ!

じっせんで きりぬいて つぎの ページと
おもてうらに はりあわせて つかって ください。

こども
でんどうトラクト



じっせんで きりぬいて まえの ページと
おもてうらに はりあわせて つかって ください。



神様の奥義であるキリストを自慢する伝道者として選んでくださってありがとうございます。ただイエス様だけを見上げて、神様の愛を伝える弟子として用いてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



マタイ 28:16~20

イエスは近づいて来て、彼らにこういわれた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの權威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる國の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖靈の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」(18 ~20)

しいー！わたしには ひみつが あります

なんにもしなくて、植えておくだけでお金がどんどん出てくるという「金のなる木」ということばがあります。たりないことはなく、いっぱい出てくる木です。対的に、ワーキングプアということばがあります。どんなにいっしょうけんめいに仕事をしても、いつも貧しい人のことを言います。神様を離れた人は、はじめに仕事をしながら熱心に生きていきますが、穴があいた壺のように、注いでも、注いでも埋めることができない生活を送ります。金持ちであっても、お金で心にあいた穴を満たすことはできません。神様のかたちに造られた人は、ただ神様に会う時だけまことの喜びと幸せがあります。イエス・キリストは「靈的な金のなる木」と同じで、そのなかからいつも豊かな答えと祝福があふれ出ています。伝道者パウロは「神様の奥義はキリスト」だと話しました。これは「その中にすべてが隠されているので、ほかのところによそ見をせず、ただイエス・キリストだけを見上げなさい」ということです。私のために十字架で死ぬほど愛された神様の愛は、たりないことがないように流れでてくる愛なのです。私の現場の中で神様の愛を自慢する弟子を立てて、散らされた者、隠された者、残った者を探す伝道キャンプを始めてみてはどうでしょうか。

3 Today

きょうの いのり

きょうの でんどう

きょうのみことば

しゃべり

いちご 1しよう かみさまの
みことばを よもう！

11月
15日
木曜日

使徒1:1~8

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。(8)

さいこうの だから

ひとりの貧しい農夫が道を行くときに「大きな金」を発見しました。農夫はないしょで、すばやく金を持って家に帰り、家の深いところに隠しました。どうしたことか、その日から一日中、金のことだけ考えていました。お腹がすいても笑いだけが出てきて、雨もりする古い家に住んでいるのに、まったく悲しくなかったのです。たとえ貧しいからとほかの人が無視してもだいじょうぶでした。考えるほど力が出て、にこにこ笑いが出来ました。

神様が私たちに最高の宝であるキリストをくださいました。(コロサイ2:3)人の力では絶対に解決できない罪とサタンと地獄の縄から私たちを解いてくださいました。その方が復活して聖霊とともに導いてくださっています。イエス・キリストのお名前で祈る時ごとに神の国が臨み、サタンが完全に縛られ、御使いが手助けします。ひとことで、すべての問題が解決されました。

金を拾った農夫のように、キリストの祝福に集中してみましょう。問題がきても関係ありません。むしろ、にこにこ笑いが出るでしょう。むくむくと力が湧きます。知恵がどんどん育ちます。友だちが私の姿をうらやましく思うようになるでしょう。そのとき、友だちにキリストをプレゼントすれば良いのです。

3 Today

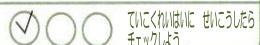
きょうの いのり

きょうの でんどう

きょうのみことば

いわ124

いちじょう かみさまの
みことばを よもう!



しあわせな かお

問題が来ても、答えが来ても関係ありません。キリストの宝を持った私の幸せな顔をかきましょう。



金を発見して幸せだった農夫のように、キリストを持っているゆえに幸せなレムナントにならせてくださいありがとうございます。私を通して大きな栄光を受けてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン





ルカ 2:1~14

「いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に、平和が、御心にかなう人々にあるよ
うに。」(14)

くらの あまいこと、かんがえの あまいこと

アメ、アイスクリーム、チョコレートを思い出せば、口の中にあま
さが感じられるでしょう。ゲーム、まんが、アニメ、テレビやタレン
トを思い出せば、頭の中にあまさが感じられるでしょう。悪いことで
はないのですが、サタンはあまい考え方で、私たちにもっとも重要な
「礼拝」をうばおうとします。

「神様の栄光の光、平和の光」が礼拝をささげるものの中
じつ 実を知って、うばおうとするのです。あまい考えに陥って礼拝をう
ばわれれば、イエス・キリストが抜けたにせ物の答えを受けて生活が搖
れます。しかし、礼拝をささげれば、イエス・キリストがともにおら
れる本物の答えを受けて、みことばと祈りの中でまことの平和、まこと
との栄光の光が臨みます。そうすれば、神様を離れて苦しんでいる友
だちに伝道できますね。このような祝福と資格、特權を持った者が、
まさにレムナントです。礼拝をもっとも重要なに、もっともうれしいと
考へてみましょう。神様の前で礼拝を回復することを決断すれば、
礼拝をうばわれないように聖霊の満たしをくださるでしょう。

3 Today

きょうのみことば

しゃみ125

いら立ち 1じゅう かみさまの
みどりき よもじ。

きょうの いのり

きょうの でんどう

○○○ でにくれはに せにうした
チェック

・あまい かんがえ：



11月
17日
土曜日

ほんとうのともだち

おはなし もくそう

チャーリーは、教会で会ったタブキと「チャーリーとタブキの店」というパン屋を開きました。収入は同じように半分ずつ分けることにして、チャーリーはパンを作る仕事を、タブキはお客様を相手にすることを引き受けました。ところが、チャーリーに不平が生まれました。パンを作るのは自分なのに、タブキとお金を半分ずつ分けるのが損のように思えたのです。それで、タブキがしばらく座って休めば腹が立って、パンを作る仕事に集中することも大変だったのです。タブキに向けた信頼が崩れたある日、チャーリーは新聞記事のひとつを見ました。

イギリスのある新聞社で大きな賞金をかけ、「ほんとうの友だちとは何か」という主題で公募をした。3位から見ると「うれしい心を持って友だちに会えればうれしい心が倍になって、苦しい問題ができればともに分かちあうとき、苦しみが半分になる友だち」2位は「とても苦しくて、なにも言えないとき、ことばなく私を理解する友だち」栄誉ある1位は「世の中のすべての人が私を捨てるとき、私を訪ねてくる友だち」と出てきた。…(省略)

チャーリーは記事を見て、タブキをためすことに決意しました。タブキに何の話もせずに、一ヶ月間、パン屋を空けたのです。チャーリーは、一ヶ月後にタブキを遠くから見守りました。タブキは、自分の奥さんにお客さんを任せて、自分は直接パン

を作っていました。一ヶ月が過ぎ去ったのに、チャーリーとあいかわらずパン屋の看板は変わらなかつたし、タブキのみせ

チャーリーの口座にはパン屋の収入の半分が入っていました。チャーリーは「チャーリーとタブキの店」という看板を見ながら、目がしらがあつくなりました。チャーリーは、そのとき、はじめて分かりました。「タブキは、本当に私のために祈っているんだな!私はサタンにだまされていました…!」

私たちちはみんな神様のかたちに創造された神様の子どもです。神様のかたちに創造されたとすれば、みんな同じく貴重な存在です。タブキのように、難しい環境にいる友だちを遠ざけずに、遠くからだけでも祈りを始めてみましょう。ともにいることができなくても、祈りで力になってあげたら、それがまさに福音にあって良い友だちになる近道だということです。

3 Today

きょうのみこは

レポート

レポート

レポート

きょうのいのり

きょうのでんどう